

オロシーDX RHG-16H

取扱説明書

業務用

ちょっとお調べください。故障かな?.....とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

| 症状 | 原因 | 処置 |
|----------|-------------------|--------------------------------|
| 電源が入らない | 電源プラグが抜けている | プラグをコンセントにしっかり差し込んでください |
| 電源が入らない | 刃物カバーが開いている。隙間がある | 刃物カバーを確実に閉めてください(P9参照) |
| 電源が入らない | 保護スイッチが作動している | 本体底面の保護スイッチをONにしてください(P10参照) |
| うまくおろせない | おろし金がへっている | おろし金を交換してください |
| 運転中ストップ | サーマルプロテクター作動 | "OFF"スイッチを押し30分程度待ってください(P8参照) |

修理サービスおよび保証(保証書)について

修理サービスについて

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、差込みプラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店または下記に、ご相談ください。なお、ご相談されるときは、オロシーDX、RHG-16H型およびお買いあげの時期をお忘れなくお知らせください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
- このオロシーDX、RHG-16H型に使用している部品は、性能向上などのために一部予告なしに変更することがあります。
- 保証期間内でも次の場合には有料になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買いあげ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・地震・風水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
- (二) 消耗品(刃物など)

保証書について

- このオロシーDX、RHG-16H型には「保証書」がついています。
- 保証書はお買いあげの販売店でお渡ししますから、記載内容をご確認のうえたいせつに保管してください。
- 保証書にお買いあげ日、販売店名など所定事項の記入がないと有効とはなりません。もし記入がないときはすぐにお買いあげの販売店にお申し出ください。
- 万一故障した場合には、保証書記載内容により、保証期間内はお買いあげの販売店が無料修理いたします。
- このオロシーDX、RHG-16H型の保証期間はお買いあげいただいた日から1年です。

お問い合わせ窓口:

株式会社ハッピージャパン
「FA事業部 カスタムグループ」

〒110-0016 東京都台東区台東二丁目9番5号 TEL.03-3833-5020 FAX.03-3834-1636

保証書

| | | | |
|------|------------------|--------|---------|
| 型名 | オロシーDX, RHG-16H型 | | |
| 保証期間 | 1年間 | お買いあげ日 | 年 月 日 |
| ご愛用者 | ご住所 ご芳名 | 〒 | TEL () |
| 販売店 | 住所 店名 | 〒 | TEL () |



太い大根もそのまま
 素早く、楽におろせる
 最高級おろし機

HappyJapan



目次

| | |
|----------------------|--------|
| 安全上のご注意 | P2~3 |
| 各部のなまえ | P4~5 |
| 正しい使い方 | P6 |
| お手入れのしかた | P7 |
| 安全対策について | P8 |
| 1.ONスイッチ | P8 |
| 2.サーマルプロテクター | P8 |
| 3.安全スイッチ | P9 |
| 4.保護スイッチ | P10 |
| 日常点検について | P11~12 |
| 消耗品について | P13 |
| 仕様 | P14 |
| ちょっとお調べください | P15 |
| 修理サービスおよび保証(保証書)について | P15 |

- このたびは、オロシーDX RHG-16H型をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 製品を安全に正しくご使用いただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分にご理解ください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に保管してください。
- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載しております。必ず、お買い上げ日、販売店名等の記入をお確かめください。

▲ご使用前には必ず安全上のご注意、使い方について30分程度のトレーニングをして下さい。

安全上のご注意

ご使用の前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

この注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- | | | |
|--|-----------|---------------------------------------|
| | 警告 | 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの |
| | 注意 | 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり物的損害の可能性のあるもの |

絵表示例と絵表示の意味

- | | | |
|--|-------------|--|
| | 分解禁止 | ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。 |
| | 分解禁止 | ●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。 |

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

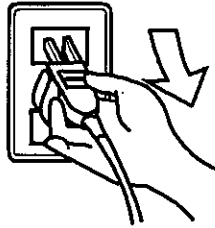
| 警告 | |
|---|--|
| <p>修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理・改造は行わない</p> <p> 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。</p> | <p>水につけたり、水をかけたりしない</p> <p> ショート・感電の恐れがあります。</p> |
| <p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない</p> <p> 火傷、感電、けがをする恐れがあります。</p> | <p>おろし金は鋭利なので、直接刃先に手を触れない</p> <p> けがをする恐れがあります。</p> |
| <p>運転中に刃物カバーを開けたり、挿入口の中に指、はし等調理材料以外を入れない</p> <p> けがをする恐れがあります。</p> | <p>運転中、停止中にかかわらず、食品出口に手指等を入れない</p> <p> けがをする恐れがあります。</p> |

安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

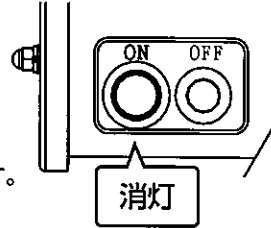
⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く



感電やショートして発火する事があります。

スイッチ「OFF」(ONスイッチの消灯)を確認してから、電源プラグを抜き差しする

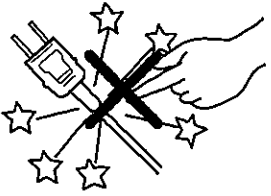


けがの原因となります。

調理材料を取り出すときは、おろし金を取り外してからにする

けがをする恐れがあります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない



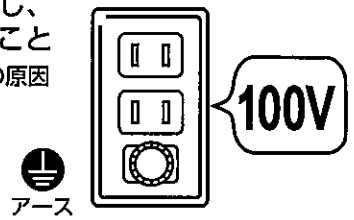
感電・ショート・発火の原因となります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしない。また、重い物を載せたり、挟みこんだりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

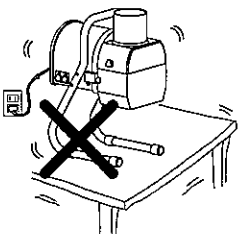
交流100Vを使用し、必ずアースを取る

火災・感電の原因となります。



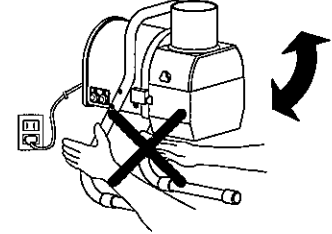
不安定なところでは使用しない

けがの原因となります。



運転中に移動させない

けがの原因となります。

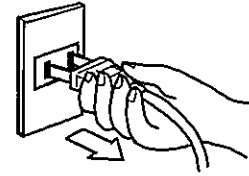


刃物カバーを閉めているとき以外は、ONスイッチを入れない

けがをする恐れがあります。

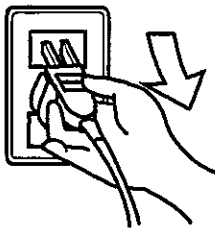
部品の取付け、取外し及びお手入れをするときは、OFFスイッチを押し、プラグを抜く

けがをする恐れがあります。

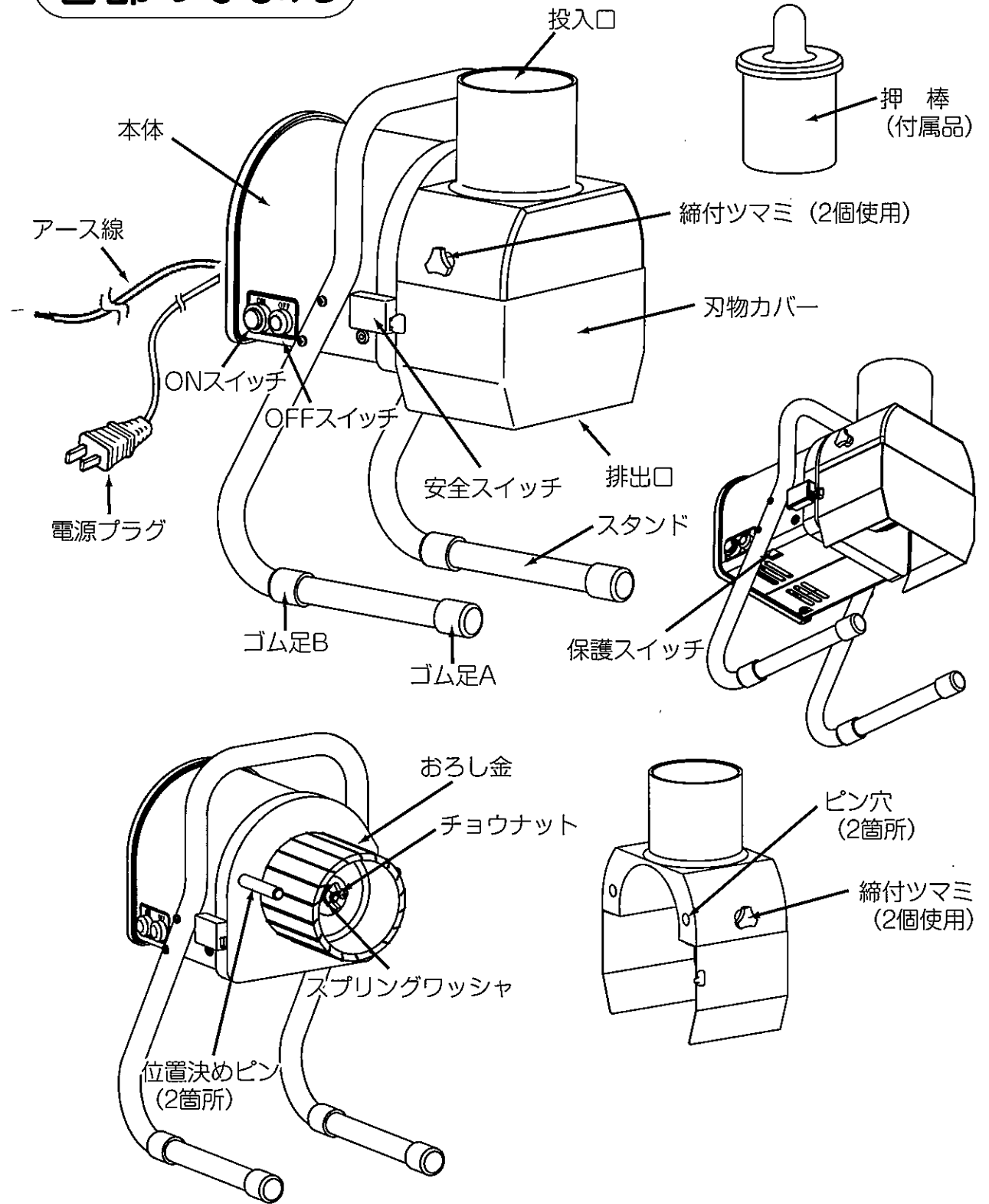


使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが、やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



各部のなまえ

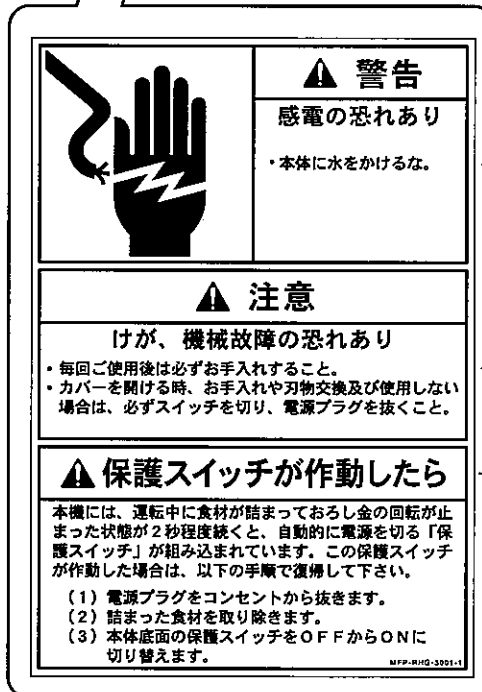
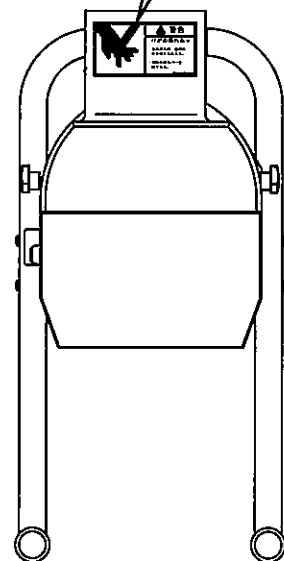
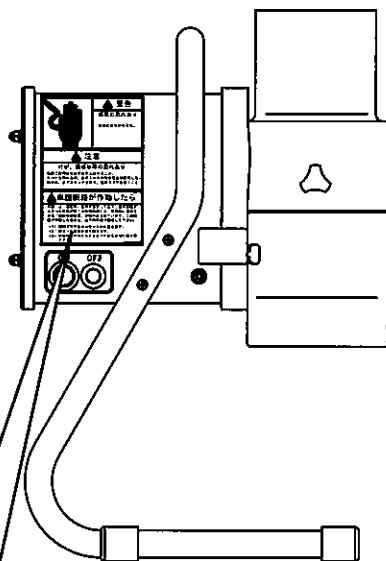


各部のなまえ

警告、注意シール貼り付け位置

けが警告シール

- ・けがの恐れのある行為の警告
(投入、排出口への手指侵入、運転中のカバー開放)



感電警告シール

- ・感電の恐れのある行為の警告
(本体に水をかける)

けが、機械故障注意シール

- ・けが、機械故障の恐れのある行為の注意
(使用後のお手入れを欠かさず行う、カバー開放時の機械操作)

保護スイッチ作動時の操作手順シール

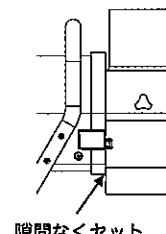
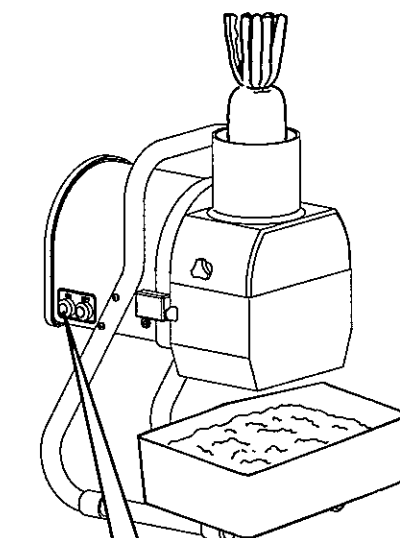
- ・保護スイッチ作動時の機械復帰の手順についての説明

正しい使い方

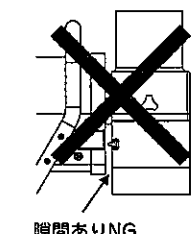
⚠ 危険ですのでカバーまたは部品を取り外した状態では絶対に作業しないで下さい。

⚠ 装置を設置する際は必ずアースを取って下さい。

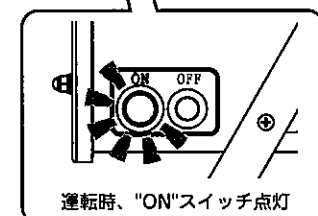
- (1) おろし金とチョウナットの間にスプリングワッシャが入った状態で、チョウナットが確実に締まっているかを確認して下さい。(手で強く締めて下さい。)
- (2) 刃物カバーのピン穴と本体の位置決めピンを合わせ、刃物カバーを奥までしっかりと差込んで下さい。本体と刃物カバーを隙間なくセットしたら、締付ツマミをしっかりと締付けて下さい。(下記 注⑦参照)



隙間なくセット



隙間ありNG



- (3) 電源プラグをコンセントに差し込み、スイッチを"ON"にします。(運転時は、"ON"スイッチが点灯します。)

※必ずおろし金が回転していることを確認してから食材を投入してください。おろし金が停止している状態で食材を投入するとおろし金がロックし、保護スイッチが作動し動かなくなります。

- (4) 大根などを挿入口から軽く押しながら入れます。短くなったら、次の大根または、押し棒を使って最後までオロシます。

- (5) 食材を最後までオロシ終わったら、"OFF"スイッチを押し、機械を停止します。(停止時は、"ON"スイッチが消灯します。)

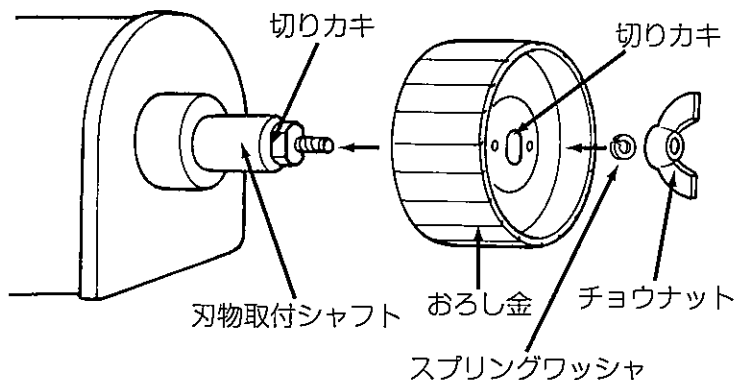
※食材をオロシている途中で機械を停止させないでください。"ON"スイッチを押してもおろし金が回転せず、ロック状態になり保護スイッチが作動します。

- 注：①小さいものをオロス場合は、安全のため必ず押棒をご使用下さい。
 ②細かくオロス場合はゆっくり押し、粗くオロス場合は強めに押して下さい。
 ③回転中は、挿入口や排出口へは、絶対に手を入れないで下さい。
 ④機械故障の原因になりますので、作業の前には必ずおろし金とチョウナットの間にスプリングワッシャが入っていることを確認し、確実にチョウナットを締付けて下さい。
 ⑤長時間使用するとモーターの温度が上がり、自動的にストップするサーマルプロテクターが付いております。自動的に止まったら"OFF"スイッチを押し、"ON"スイッチが消灯したのを確認して、電源プラグをコンセントから抜き、投入口の中に残っている食材を取り除いて、30分ほどお待ちください。
 ⑥運転中に食材が詰まると、2秒程度で保護スイッチが作動しストップします。保護スイッチが作動した場合、電源プラグをコンセントから抜き、詰まった食材を取り除いて下さい。その後、本体底面にある保護スイッチを"OFF"から"ON"に切り替えて下さい。(P10参照)
 ⑦本体と刃物カバーの取付けに隙間があると、安全スイッチが働き電源が入りません。

お手入れのしかた

! 食材が詰まった時や掃除等メンテナンスをする場合は、必ず"OFF"スイッチを押し、"ON"スイッチが消灯したのを確認した上で、電源プラグを確実にコンセントから抜いて下さい。

- (1) オロシ作業が終わったら、"OFF"スイッチを押し、"ON"スイッチが消灯したのを確認した上で、電源プラグをコンセントから抜きます。
- (2) 刃物カバーの締め付けツマミをゆるめて、刃物カバーを手前に引き取り外します。また、おろし金もチョウナットをゆるめてスプリングワッシャといっしょに取り外します。



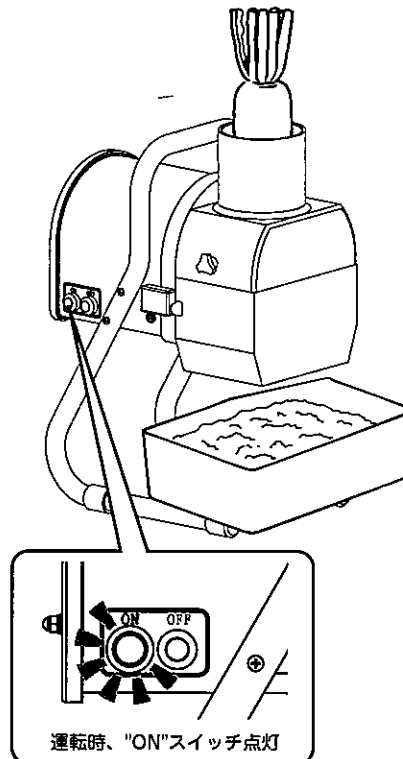
注: スイッチを"OFF"にしてもすぐにはおろし金の回転は止まりませんので、完全に停止したことを確認するまで、刃物カバーを取り外さないようにして下さい。
スプリングワッシャは小さい物です。なくしたり、食材に混入したりしないように注意して下さい。

- (3) おろし金と刃物カバーは、水洗いして下さい。本体はかたく絞った布で良く拭いて下さい。
- (4) おろし金と刃物カバーを取り付けます。
〔注: おろし金の切りカキと刃物取付シャフトの切りカキを良く合わせて入れ、スプリングワッシャチョウナットでキチッと締めて下さい。〕
- (5) 2~3分間空運転をしていただきますと、機械の寿命が長持ちします。

安全対策について

安全に作業を行う為に、本機に搭載されている各機能を以下に説明します。

1.ONスイッチ



機械が運転中であることがひと目でわかるように、本機に組み込まれている"ON"スイッチは、運転時LEDランプが点灯するようになっています。
"ON"スイッチの点灯、消灯状態を確認した上で、各種作業を行って下さい。

"ON"スイッチ点灯状態で可能な作業

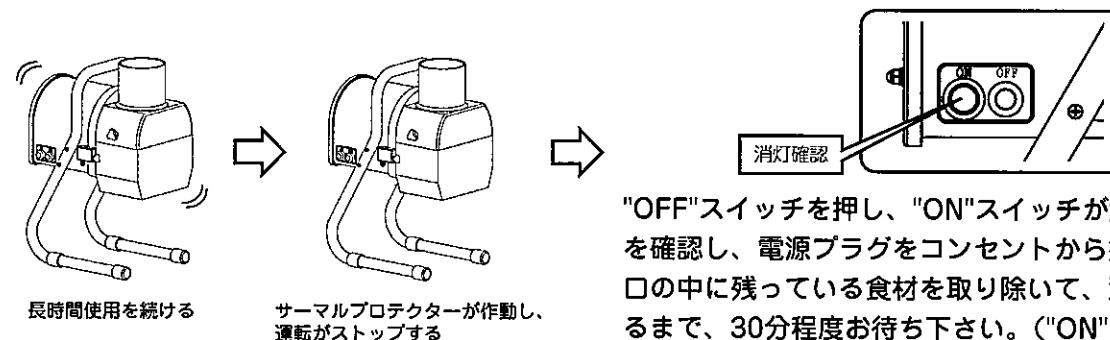
- ・食材の処理
(投入口や排出口には絶対に手を入れないで下さい。)

"ON"スイッチ点灯状態でしてはいけない作業

- ・投入口や排出口に手を入れる。
- ・残った食材を取り出す。
- ・刃物カバーを開ける。
- ・機械を移動させる。

2.サーマルプロテクター

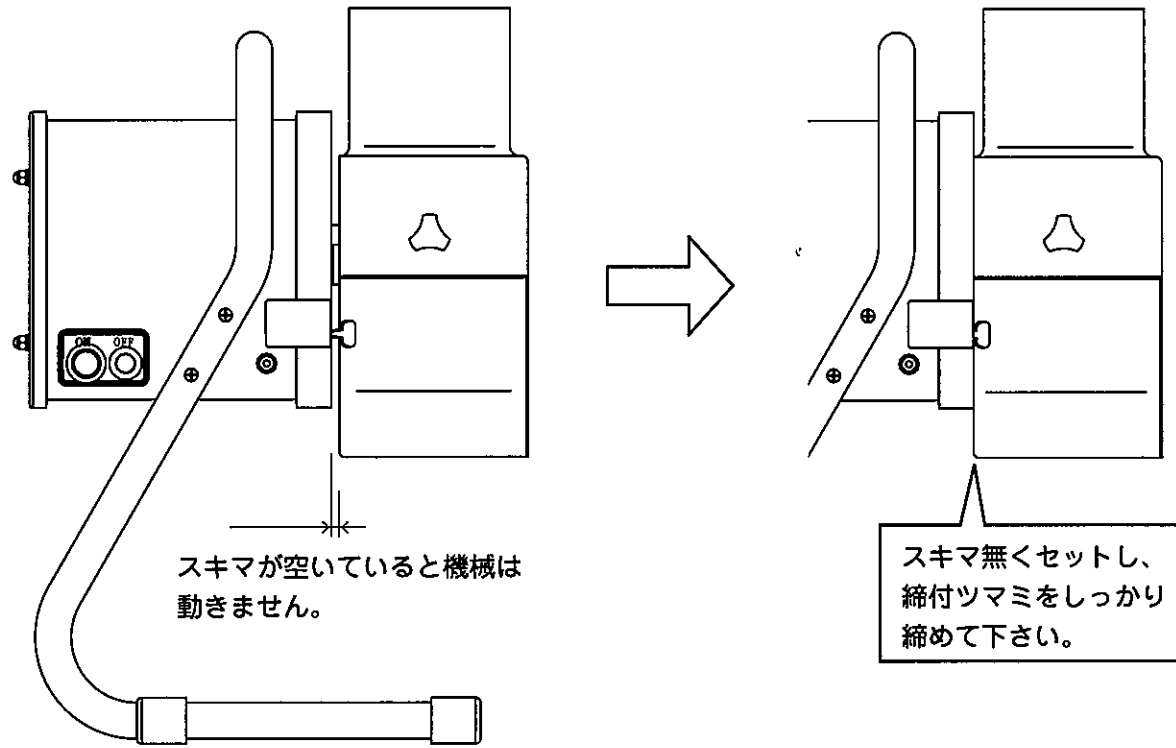
機械を長時間使用した時のモーター温度上昇による、焼損や寿命低下を防止する為に、本機には、モーターの温度が一定以上に上がった時、自動的に運転をストップするサーマルプロテクターが組み込まれています。
この装置が作動した場合は、以下の作業を行って下さい。



"OFF"スイッチを押し、"ON"スイッチが消灯したのを確認し、電源プラグをコンセントから抜き、投入口の中に残っている食材を取り除いて、温度が下がるまで、30分程度お待ち下さい。("ON"スイッチが点灯したままだと、突然運転し始めます。)

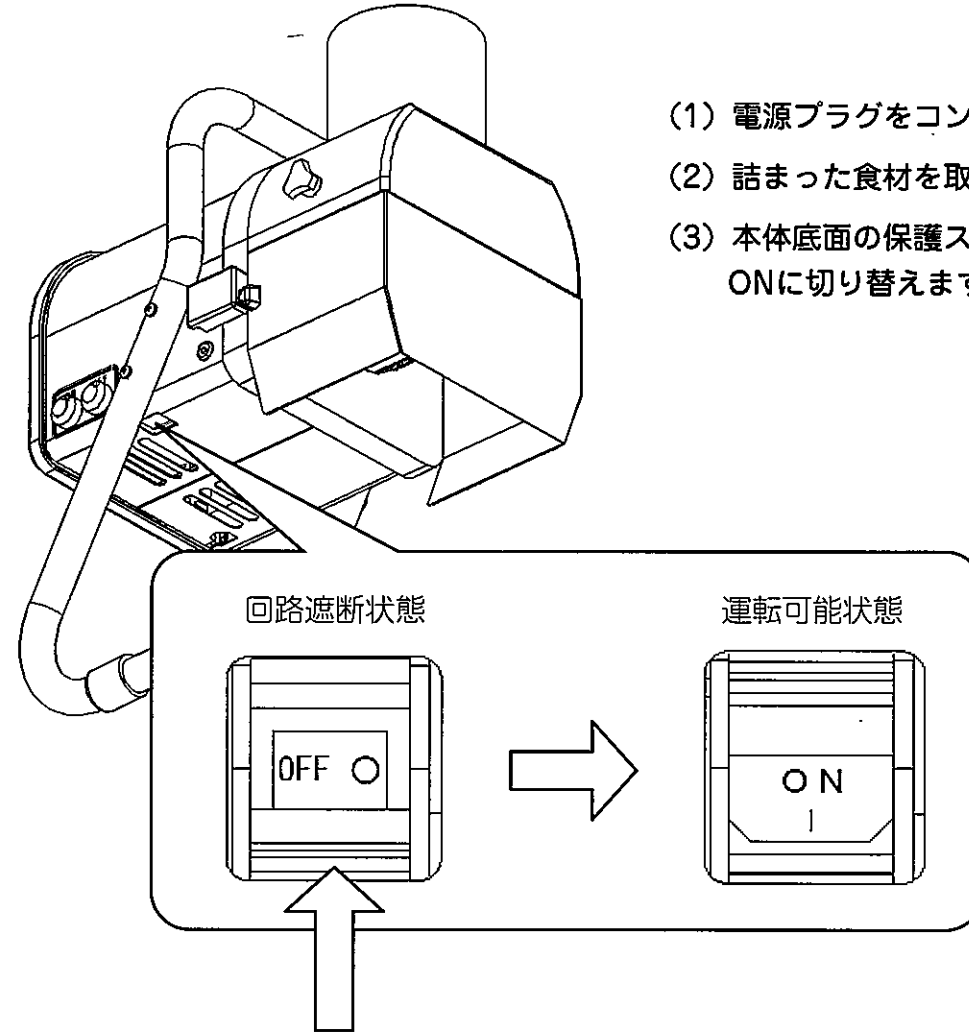
3.安全スイッチ

本機には、刃物カバーが本体にきちんと取付けられていることを確認するための安全スイッチが組み込まれています。
安全スイッチの動作について、以下の内容をきちんと理解した上で、正しくご使用下さい。



4.保護スイッチ

本機には、運転中に食材が詰まっておろし金の回転が止まった状態が2秒程度続くと、自動的に電源を切る『保護スイッチ』が組み込まれています。
このスイッチが作動した場合は、以下の手順で復帰して下さい。

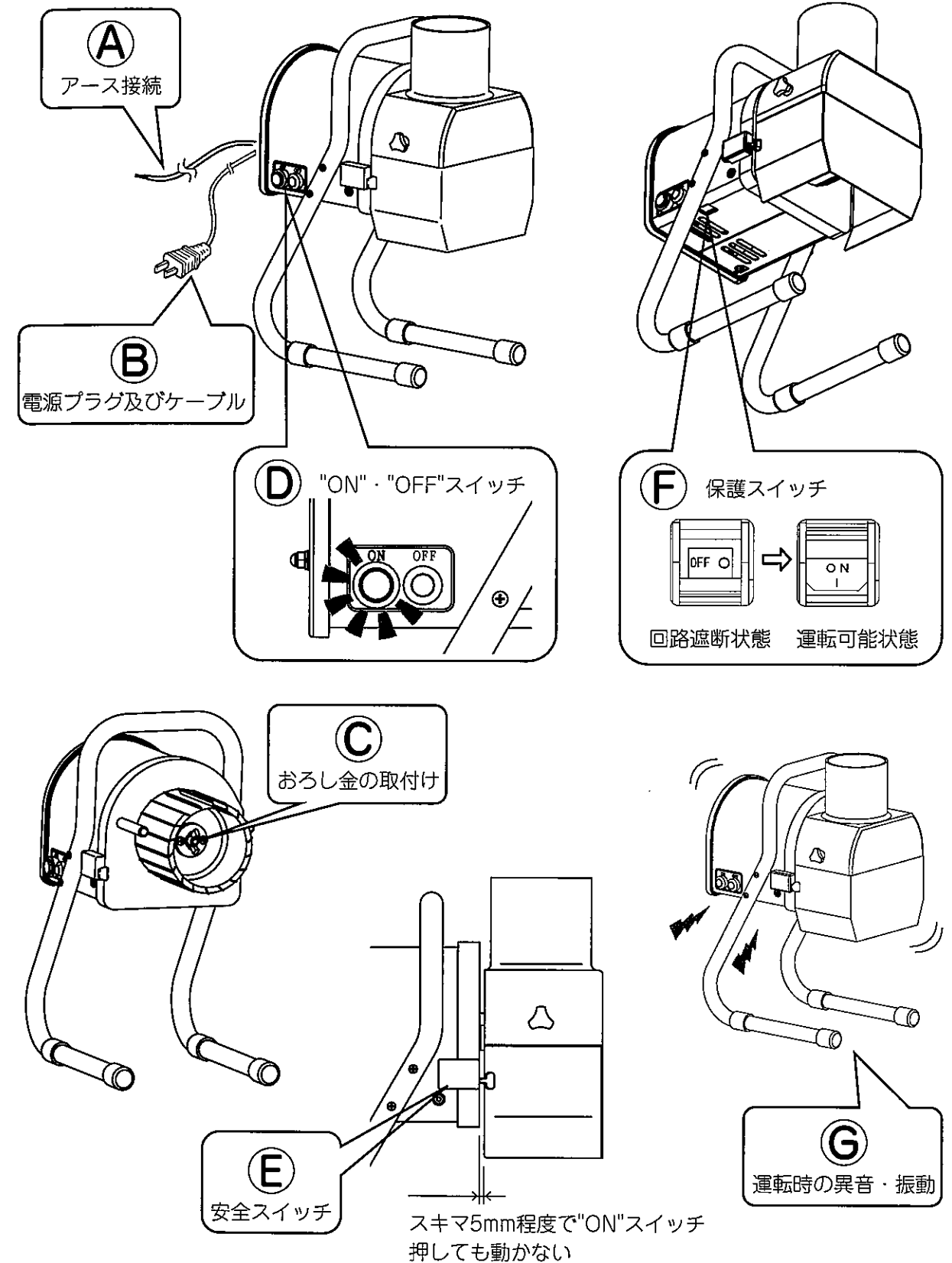


レバーを押し上げ、ONの表示にします。

日常点検について

性能維持と安全の為、次の作業を毎日実施してください。
※このページをコピーして日常点検にご利用ください。

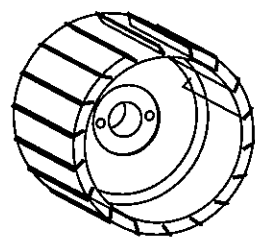
| RHG-16H オロシー DX 日常点検チェックリスト | | | | |
|-----------------------------|----------------|--|----------------------------|--------------------------|
| 点検箇所 | 点検項目 | 確認事項 | 異常時の対応 | チェック欄 |
| Ⓐ | アース接続 | 確実に接続しているか確認して下さい。 | アースを接続して下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| Ⓑ | 電源プラグ及びケーブル | 損傷や異常なねじれはないか確認して下さい。 | 修理依頼して下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| Ⓒ | おろし金の取付け | スプリングワッシャと蝶ナットで確実に取付けられているか確認して下さい。(蝶ナットが緩んでいないか) | スプリングワッシャと蝶ナットで確実に取付けて下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| Ⓓ | "ON"・"OFF"スイッチ | "ON"スイッチを押すとスイッチが点灯し、おろし金が回転するか確認して下さい。 ※点灯しない場合は、LEDが切れています。 | 修理依頼して下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| | | おろし金回転状態から"OFF"スイッチを押すと"ON"スイッチが消灯し、おろし金が停止するか確認して下さい。 ※停止するまで数秒かかる場合があります。 | 修理依頼して下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| Ⓔ | 安全スイッチ | 刃物カバーが正常に取り付けられた状態で、"ON"スイッチを押すとおろし金が回転するか確認して下さい。 | 修理依頼して下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| | | 刃物カバーと本体の間に5mm程度の隙間を作り刃物カバーを固定し、"ON"スイッチを押してもおろし金は回転しないか確認して下さい。 | 修理依頼して下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| Ⓕ | 保護スイッチ | 保護スイッチを"OFF"の状態にし、起動スイッチを"ON"にしてもおろし金が回転しないか確認して下さい。 | 修理依頼して下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| | | 保護スイッチを"ON"の状態にし、起動スイッチを"ON"にするとおろし金が回転するか確認して下さい。 | 修理依頼して下さい。 | <input type="checkbox"/> |
| Ⓖ | 運転時の異音・振動 | 運転時に異音や激しい振動はないか確認して下さい。 | 修理依頼して下さい。 | <input type="checkbox"/> |



消耗品について

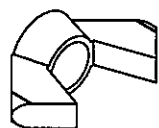
消耗品は機械を使用することで消耗する部品になります。
 消耗した部品を使い続けると、処理品の品質や作業性に影響が出るばかりでなく、
 機械故障の原因にもなります。
 消耗が進んだら、消耗品の交換をお奨めします。

本機の消耗品は以下のものになります。
 使用箇所はP 4各部のなまえ参照願います。



おろし金

1台当り使用数： 1個
 おろし金交換の目安
 ・刃物の切れ味が悪くなった
 ・大根おろしが水っぽくなった
 ・食材が詰まり機械が停止する頻度が増えた



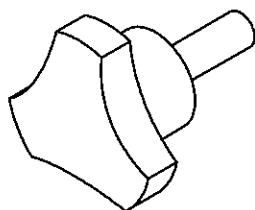
M8 (SUS) チョウナット

1台当り使用数： 1個
 おろし金取付け用
 (紛失時、ご購入下さい。)
 ※汎用品で市中購入が可能です。



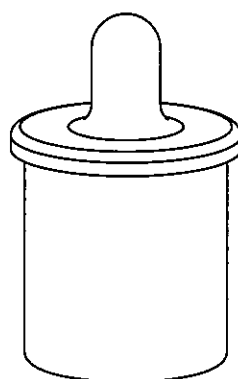
M8用 (SUS) スプリングワッシャ

1台当り使用数： 1個
 おろし金取付け用
 (紛失時、ご購入下さい。)
 ※汎用品で市中購入が可能です



締付ツマミ

1台当り使用数： 2個
 刃物カバー取付け用
 (紛失時、又は緩みが大きくな
 った場合にご購入下さい。)



押棒

1台当り使用数： 1個
 (紛失時、又は破損した
 場合にご購入下さい。)

※消耗品のご購入は、保証期間内であっても有料となります。

仕様

| | | |
|----------------|--------------------------------|--|
| 機械名称 | 「オロシー DX」 | |
| 型式 | RHG-16H | |
| 使用用途 | 大根オロシ | |
| 機械寸法 (幅×奥行×高さ) | 220mm × 305mm × 445mm | |
| 機械重量 | 12kg | |
| 電源 | AC100V 50/60Hz | |
| 定格電流 | 3.5/4.0A | |
| 定格消費電力 | 250/285W | |
| 定格時間 | 45分 | |
| 処理能力 | 8本 / 1分 | |
| 粗さ調節 | 押し加減による | |
| 安全装置 | サーマルプロテクター 安全スイッチ 保護スイッチ | |
| 付属品 | ・押棒 (1個) | |